

平成 28 年 4 月 26 日

各 位

不動産投資信託証券発行者

ケネディクス・オフィス投資法人

代表者名 執行役員 内田 直克

(コード番号 8972)

資産運用会社

ケネディクス不動産投資顧問株式会社

代表者名 代表取締役社長 本間 良輔

問合せ先

オフィス・リート本部 企画部長 寺本 光

TEL: 03-5623-8979

### 資金の借入れ（シリーズ 129）及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ

ケネディクス・オフィス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（借入総額 50 億円）及び金利スワップ契約締結について、下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 借入れの理由

平成 28 年 4 月 28 日に期限が到来する借入金（借入総額 60 億円）（注）の返済資金に充当するため。

（注）借入金の概要については以下をご参照ください。

シリーズ 7-D	50 億円	平成 18 年 4 月 27 日付「資金の借入れ及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」
シリーズ 84	10 億円	平成 25 年 4 月 25 日付「資金の借入れ(シリーズ 84)及び金利キャップ購入に関するお知らせ」

#### 2. 借入れの内容

長期借入金（シリーズ 129-A）

- ①借入先 : 株式会社日本政策投資銀行
- ②借入金額 : 20 億円
- ③金利等 : 0.65380%（固定金利）
- ④借入日 : 平成 28 年 4 月 28 日
- ⑤借入方法 : 上記の借入先との間で平成 28 年 4 月 26 日に個別貸付契約を締結
- ⑥利払期日 : 平成 28 年 10 月末日を初回として、以後 6 か月毎の末日及び平成 36 年 4 月 30 日（当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日）
- ⑦元本返済期日 : 平成 36 年 4 月 30 日（当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日）
- ⑧元本返済方法 : 上記記載の元本返済期日に一括返済
- ⑨担保の有無 : 無担保・無保証

長期借入金（シリーズ 129-B）

- ①借入先 : (1) 株式会社日本政策投資銀行 (2) 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
- ②借入金額 : (1) 20 億円 (2) 10 億円
- ③金利等 : (1) 0.83500%（固定金利）  
(2) 基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)+0.60%(注)
- ④借入日 : 平成 28 年 4 月 28 日
- ⑤借入方法 : 上記の借入先との間で平成 28 年 4 月 26 日に個別貸付契約を締結

- ⑥利払期日 : (1) 平成 28 年 10 月末日を初回として、以後 6 か月毎の末日及び平成 38 年 4 月 30 日 (当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日)  
 (2) 平成 28 年 5 月末日を初回として、以後 1 ヶ月毎の末日及び平成 38 年 4 月 30 日 (当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日)
- ⑦元本返済期日 : 平成 38 年 4 月 30 日 (当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日)
- ⑧元本返済方法 : 上記記載の元本返済期日に一括返済
- ⑨担保の有無 : 無担保・無保証

(注) 平成 28 年 4 月 28 日から平成 28 年 5 月末日までの金利は 0.63545%となります。(平成 28 年 4 月 26 日現在の一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する 1 ヶ月日本円 TIBOR は 0.03545%です。) 初回以降の基準金利につきましては、各利払期日の 2 営業日前に一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する 1 ヶ月日本円 TIBOR になります。なお、全銀協の日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/>) でご確認ください。

### 3. 資金使途

上記借入金の全額をシリーズ 7-D 及びシリーズ 84 の返済資金に充当します。

なお、シリーズ 7-D の借入金のうち 10 億円の返済については、第 7 回無担保投資法人債 (注) 発行の手取金を充当します。

(注) 第 7 回無担保投資法人債の概要については、平成 28 年 4 月 22 日付「投資法人債の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

### 4. 金利スワップ契約

#### (1) 金利スワップ契約締結の理由

変動金利の条件で行うシリーズ 129-B (2) について金利上昇リスクをヘッジするため。

#### (2) 金利スワップ契約の内容

金利スワップ契約 (シリーズ 129-B (2))

相手先 : SMBC 日興証券株式会社

想定元本 : 10 億円

金利等 : 固定支払金利 0.26500%  
 変動受取金利 基準金利 (全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)

開始日 : 平成 28 年 4 月 28 日

終了日 : 平成 38 年 4 月 30 日

支払日 : 平成 28 年 5 月末日を初回として、以後 1 ヶ月毎の末日及び平成 38 年 4 月 30 日 (当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日)

(注) 本金利スワップ契約締結により、シリーズ 129-B(2)に係る金利は実質的に 0.86500%で固定化されます。

### 5. 本件借入れ実行及び投資法人債発行後の借入金及び投資法人債の状況 (平成 28 年 4 月 28 日時点)

(単位: 百万円)

	区分	本件借入れ実行及び 投資法人債発行前	本件借入れ実行及び 投資法人債発行後	増減額
	短期借入金 (注 1)	2,500	2,500	0
	長期借入金 (注 2)	164,300	163,300	-1,000
	借入金合計	166,800	165,800	-1,000
	投資法人債	8,300	9,300	+1,000
	借入金及び投資法人債の合計	175,100	175,100	0

- (注1) 短期借入金とは借入日から返済期日までが1年以下の借入をいいます。ただし、借入日から1年後の応当日が営業日以外の日該当した場合で返済期日を当該翌営業日とし、1年超となった借入は、短期借入金に含みます。
- (注2) 長期借入金とは借入日から返済期日までが1年超の借入をいいます。

6. その他

本件に係る借入の返済等に関わるリスクにつきましては、有価証券報告書（平成28年1月29日提出）に記載の「投資リスク」より重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のウェブサイト：<http://www.kdo-reit.com/>